

わが家の避難計画 記録的な台風が近づいているとき

1 避難先

避難先を確認してメモしておきましょう。
状況に応じた避難先として、避難先①～③のすべてを確認しましょう。

原則:

早めの避難先

■ 自宅・親戚宅・知人宅・職場など
(市内に限らず浸水しない安全な場所)

避難先①

■ 最寄りの避難所(浸水しない安全な場所)

避難先②

逃げ遅れたら・・・

その場そのときで命を守る場所へ

■ 最寄りの水害時(津波)避難ビル
(最寄りの浸水しない安全な場所)

■ 高い建物や高い場所(最寄りの浸水しない安全な場所)

避難先③

2 避難を開始するまでに何をするかを考えよう。

情報収集

気象情報・避難情報を確認

避難の準備

- ☐ 非常持ち出し品・備蓄品を確認
- ☐ 必要なものの買い出し
- ☐ 家財等の2階等への移動開始
- ☐ 家の周りの点検
- ☐ 飛ばされそうなものの片付け
- ☐ 窓の施錠の確認
- ☐ 携帯電話の充電
- ☐ 避難所の開設状況の確認

連絡・声かけ

- ☐ 近所への声かけ
 - ☐ 避難の声かけをする ☐ 一緒に避難する
 - 名前 _____
 - 連絡先 _____
- ☐ 避難の声かけをする ☐ 一緒に避難する
 - 名前 _____
 - 連絡先 _____
- ☐ 家族と連絡を取り合う
(離れている場合)
- ☐ 避難の支援者に連絡
(自力では避難が困難な場合)

その他

- ☐ _____
- ☐ _____

3 いつ避難を開始するかいつ何をするかを記入しましょう。

- ▶ 2で確認した行動を参考にタイミングを確認しましょう。
- ▶ 避難のタイミングを書き込みましょう。

わが家の避難計画

台風接近

台風の接近など大雨が予測されるとき
暴風警報級の可能性に言及
(気象庁)

府知事からの「市民へのメッセージ」など
お達した早めの避難の呼びかけ

警戒レベル3
危険な場所から
高齢者等避難!

警戒レベル4
危険な場所から
全員避難!!

警戒レベル5
緊急安全確保

記入欄 「いつ避難する?」「いつ何をするか?」

例) 避難場所を再確認しておく(みんな)

例) ○○市の祖父母宅へ避難する(みんな) この段階で避難先を確認
避難先①

例) おばあちゃんとお母さんが親戚の家に避難する この段階で避難先を確認
避難先①、②

例) ○○小学校へ避難する(お父さんと子どもたち) この段階で避難先を確認
避難先①、②

この段階で避難先を確認
避難先③

※災害状況の進展により必ずしもこの順番で情報がでるとは限りません。状況に応じた柔軟な対応が重要です。

避難完了後

避難後には、家族や大切な人に無事避難したことを伝えましょう

連絡方法

家族の集合場所

避難情報が解除されるまでは、避難先からの外出や移動は極めて危険です。